

ロス対策士の皆さん

十分な教育を行っていなかったために、従業員が万引犯を追跡して、通行人に重大な怪我を負わせてしまった事例です。2メートル以内に万引犯に近づかない（アメリカの場合です）、万引犯が逃走した場合は追跡せずに警察に通報せよと専門家は述べています。

ロス対策士コミュニティのお知らせ

フェイスブックに「ロス対策士コミュニティ」を設けました。フェイスブックのアカウントをお持ちの方は、是非ご参加ください。

<https://www.facebook.com/groups/919653045344673>

万防機構のXをフォローしてください。「万防機構」と検索すると見つかります。

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構
LP教育制度作成委員会

万引防止の教育訓練を受けていない従業員のコストとは

2025/01/27 ジョー・ブレトラー

私は最近、万引犯を追いかけた店員によって重傷を負った原告（現場に居合わせた被害者）の鑑定証人を務めた。事件はニュージャージー州ニューアークで発生し、訴訟はエセックス郡高等裁判所で審理された。セキュリティ、ロス対策、武器使用の専門家として認められている私は、原告の負傷は万引犯に近づき拘束する方法について経営者が従業員の訓練と監督を怠ったことが原因であると証言した。数日間の証言の後、陪審は800万ドルの損害賠償を認めた。私の意見では、被告が従業員を適切に訓練し、監督していれば、事件は防げたはずである。明確な万引犯への対応の方針やそのためのトレーニングがなかったため、従業員は原告の負傷の直接の原因となった行為をとることになった。

2020年9月9日、被告の店舗のEASシステム（防犯ゲート）が発報した。万引をしたと思われる者が出口へ到達した。警報が鳴ると、訓練を受けていない従業員5人が追跡した。彼らはEASシステムが誤報を起こす可能性があるのを知らなかった。裁判中に、レジ担当者が購入した商品からセキュリティタグを取り外さないことによって引き起こされる誤報が日常的になっていることが証明された。私は、これらの誤報がEASシステムの信頼性を低下させているとの意見を述べた。

2人の従業員が、公道で万引犯を拘束しようとした。そのとき、友人と歩いていた69歳の女性が現場を通り過ぎた。万引犯は逃走して彼女に衝突し、彼女は転倒した。万引犯を追っていた店員も同様に彼女と接触し、彼女は頭を歩道に打ちつけ意識不明となった。万引犯

を捕捉した後、店員3人が彼女の救援もせず走り去った。万引犯が拘留されて初めて、彼らは彼女のもとに戻った。医療専門家は、原告は外傷性脳損傷を負い、生活の質に永久的な影響を及ぼすだろうと証言した。

この店は28人の従業員を雇用しており、証言記録では従業員なら誰でも万引を阻止できるルールであり、セキュリティやロス防止の訓練を受けている従業員は一人もおらず、万引犯への対処方法に関する規則や指導も存在していなかった。多くの州と同様、ニュージャージー州でも店舗側が万引犯を捕捉（逮捕）することを認めている。

もし読者が店舗のマネジャー、オーナー、またはロスプリベンションの責任者で、店舗に万引犯の捕捉に関するポリシーがある場合は、明確なポリシーを導入し、適切なトレーニングを提供する必要がある。万引犯と対峙する任務を負った従業員は、次の点について訓練を受けるべきである。

万引犯に対してアプローチする方法としては、従業員の安全を確保するために、万引犯が暴力を振るった場合に殴られることを避けるために、少なくとも2メートルの安全な距離を保つ必要がある。また、万引犯が逃走した場合、従業員は追いかけてはならない。

万引犯への対処方法として、マネジャーは従業員に、その場を離れ、万引犯を追いかけずにすぐに警察に通報するよう指示するべきである。

もし、企業が万引を一切許さない方針を強制している場合、最も安全で現実的なアプローチは、非番の警察官（アメリカでは警察官の副業を認めていることが多い）を雇用することである。訓練を受けたかどうかにかかわらず、従業員に警備員としての役割を与え、万引犯を拘束するために暴力を行使することを許可するのは無謀であり無責任といえる。訓練を受けていない従業員は、万引の可能性のある人間と決して関わってはならない。このケースでは、訓練を受けていない従業員が2ドル80セントのシャンプーを万引した犯人を追跡していた。

私は、万引犯を阻止するために店員が暴力を行使することを許可すべきではないといたい。今回の事案では原告の脳損傷を引き起こし、800万ドルの損害賠償を認める判決が下され、この結果、店舗側は経営上看過できない大きな損失を被ったことになる。

執筆者について：ブレトラーは、ニュージャージー州東海岸私立探偵会社の経営者である。38年以上の軍、警察、治安の経験を持つブレトラーは、ニュージャージー州の大都市部の元警察副署長である。彼は司法学の学士号と、警察行政の理学修士号を取得しており、全米FBIアカデミーを卒業している。彼は複数の州、地方裁判所向けに専門家として報告書を作成してきた。

<https://losspreventionmedia.com/the-cost-of-untrained-store-employees-stopping-shoplifters/>